

越ヶ谷宿編

あふく、であう、まちのいいとこ。

越谷まち歩き BINGO!

ピンゴで越谷を
遊びつくそう!



BINGOで越ヶ谷宿をまち歩き!

実施期間 12月15日(月)～2月28日(土)

配布場所 観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」(弥生町505-2)

楽しみ方 BINGOカードとまち歩きマップを持って旧日光街道越ヶ谷宿をまち歩き。BINGOの内容は、旧日光街道の食や景観、歴史・文化などから一人ひとりが出会える“とっておき”まで、どれも興味深いものばかり。BINGOをそろえながら、まち歩きをお楽しみください

BINGOで越谷市の特産品をゲット!(抽選)

A賞(3人)

こしがや鴨ネギ鍋
ギフトセット

文化庁100年
フード認定!



B賞(5人)

ガーヤちゃんの蔵屋敷セレクト
越ヶ谷宿セット

(一社)越谷市観光協会特別賞(5人)

かけジャムセット

やんべい、こしがや
愛されグルメ認証品等

あまりん、かおりん等
味はお楽しみ!

*応募期間および応募方法は、改めて市ホームページ等でお知らせします

旧日光街道越ヶ谷宿には、「ハレの日(非日常)」、「ケの日(日常)」それぞれに合った魅力がいっぱい。「ハレの日」と「ケの日」にある自分だけの新鮮なキモチを探しにまちに繰り出して…。そこでの発見と出会いから私たちのまちの未来を考えます。

図広報シティブロモーション課 ☎963-9117

私たちがまち歩きピンゴ
をナビゲートします!



蔵のあるまち



はかり屋(越ヶ谷本町8-8)

明治38年に建てられた「旧大野邸」をリノベーションした古民家複合施設。秤を売っていたことから地元でははかり屋として親しまれてきました。国登録有形文化財として登録されています。洗練されたこだわりのレストランや店舗が並びます。



油長内蔵(越ヶ谷3-2-19-5)

旧山崎家の内蔵で、曳家と改修を行い、地元の「油長内蔵運営協議会」が運営しています。まち蔵カフェとして地元住民の憩いの場として活用されているほか、まちづくりの相談会の開催も。国登録有形文化財として登録されています。



SŌKO802(越ヶ谷1-4-7)

築90年以上の倉庫をリノベーションした多目的スペース。好きなことが仕事になり暮らしになる「小商い」と、地域とのつながりの場です。思いを実現するためのラボ(実験場)では、セミナーやマルシェ、ワークショップなどが開催されています。



昔ながらの落ち着いた雰囲気
に歴史を感じる! 現代の暮らしにはない味わい深さが魅力的でした
(はっちー)



本のある蔵 靴屋(越ヶ谷本町3-29)

味噌醸造業をしていた都築家が昭和初期に建てた倉庫。洋式の鉄筋コンクリート造りは珍しいと言われています。国登録有形文化財に登録されています。本のある蔵として私設文庫やカフェはもちろん、文化活動やコミュニティの場としても人気です。

歴史と文化



久伊豆神社(越ヶ谷1700)

創建の年代は不明ですが、近世には徳川将軍家に縁があり二代将軍秀忠、三代将軍家光が鷹狩りに際して参拝したと伝えられています。大國主命と言代主命を祀り「八方除」の祈願に多くの参拝客が訪れます。



籠染灯籠

浴衣などの生地に色や柄を付ける藍染技法の籠染めは、市内の中野形染工場が受け継いできました。その技法で使っていた型(籠)を市内のハナブサデザインが内照式のオブジェとして再生しました。旧日光街道沿いの商店に置かれた籠染灯籠が幻想的な灯りでまちを照らします。



植木屋人形店(越ヶ谷2-7-3)

江戸の十軒店でひな人形づくりを学んだ会田佐右衛門が越谷ひな人形の始まりと言われています。その会田佐右衛門から続く老舗人形店で、店内には季節に合わせてよらい、かぶと、羽子板、破魔矢なども並びます。江戸時代後期に製造された貴重なひな人形も飾られています。



豊かな自然に囲まれたまっすぐ伸びる長い参道を通ってお参り。190kgもある石や樹齢200年超えの古木があるんだって。歴史も学べて、心地良い空間でリフレッシュできた～!
(あむち)



清水屋せんべい店(越ヶ谷3-6-6)

大正13年に創業した清水屋せんべい店は、創業101年目を迎えます。創業時から続く、炭火での手焼きで丁寧に焼き上げます。高温の炭火で焼き上げたおせんべいはお米のうまみを感じるカリッとした食感で一枚一枚違う表情を見せています。

グルメ



岡笠製菓店(越ヶ谷本町6-3)

明治25年創業の和菓子の老舗店。季節の和菓子などを吟味した材料を使用し、昔からの製法や味を大切に、丁寧に手作りしています。「越谷くわい銘菓」は市内で収穫されたくわいを使用した季節限定の逸品。砂糖を使用しない「塩あん大福」も名物のひとつ。



came cafe CAFE&BURGER(越ヶ谷1-4-6)

自然食、オーガニック食材を使用したヘルシーで健康な料理を提供するヴィーガンカフェ。地元産の野菜を使ったハンバーガーやカレーが人気です。グルテンフリーのプリンやケーキなどのスイーツはアレルギーのある人も安心。「食べるときには30回以上かもう」が店名の由来。



幸手屋(越ヶ谷2-7-7)

「純米酒 越ヶ谷宿」は、市制施行50周年を記念して作られた日本酒です。その名称は、もちろん旧日光街道の越ヶ谷宿が由来。市内産の「彩のきずな」を使用したほんのり辛口でフルーティな味わい。越谷小売酒販組合に加盟する酒販店等で購入できます。



甘くて優しい味の芋ようかん。さつまいもの風味がしっかり感じられておいしい～!
(みはにゃん)

